

平成 26 年度
柏 市 民 意 識 調 査
結果報告書
ダイジェスト版
平成 27 年 3 月

柏市地域づくり推進部秘書広報課

〒277-8505 千葉県柏市柏 5 丁目 10 番 1 号
電話 04-7167-1119 (秘書広報課広聴担当)

【はじめに】

本調査は、市行政の中で、特に市民生活に密着した生活環境や公共施設、居留意識について調査し、今後の市政運営の基礎資料とすることを目的としています。

《調査のあらまし》

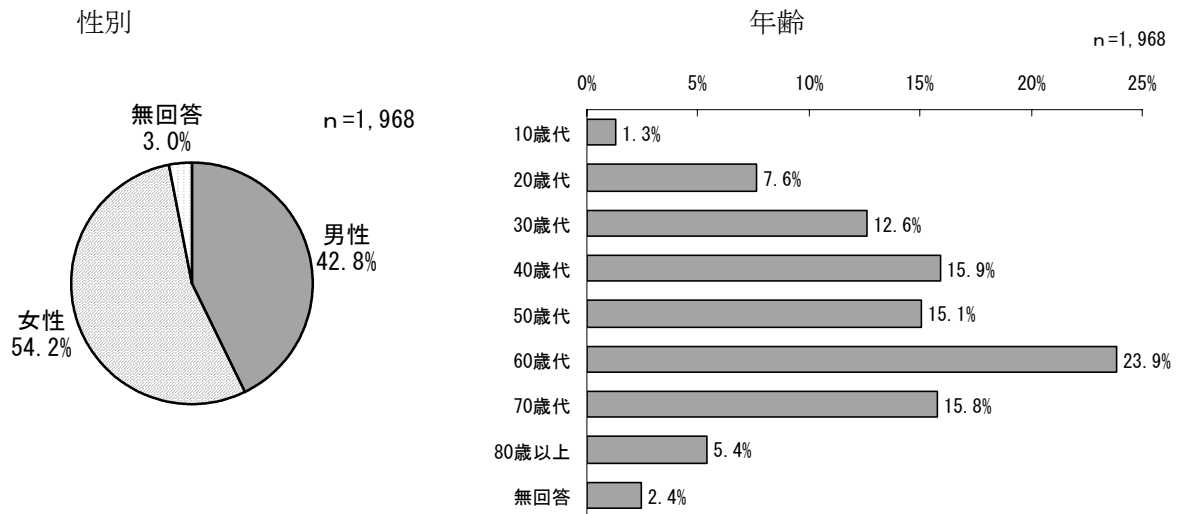
- 調査対象 柏市内在住の満 18 歳以上の男女
- 標本数 4,000 人
- 調査方法 郵送配布、郵送回収
- 調査期間 平成 26 年 12 月 1 日(月)～12 月 15 日(月)
- 有効回収数 1,968 ○ 回収率 49.2%

《報告書の見方》

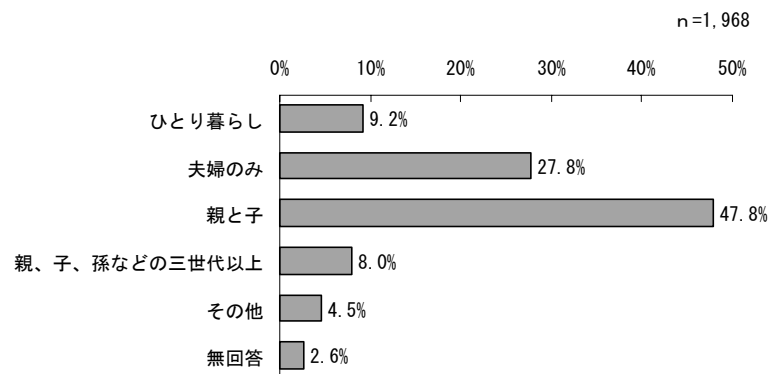
- ◇ 比率はすべて百分率で表し、小数第 2 位を四捨五入して算出しています。したがって、百分率の合計が 100%にならないことがあります。
- ◇ 基数となるべき実数は n として掲載しています。各比率は n を 100%として算出しています。
- ◇ 複数回答の設問では、比率の合計は 100%を超えることがあります。

◇回答者の属性

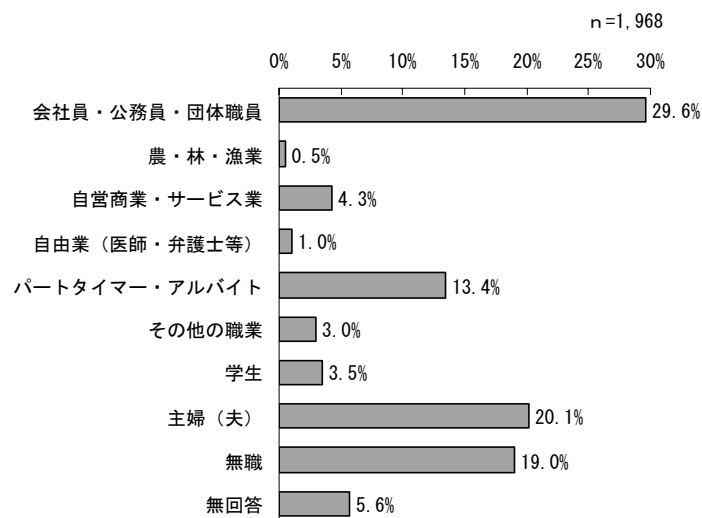
(1) 性別・年齢



(2) 家族構成



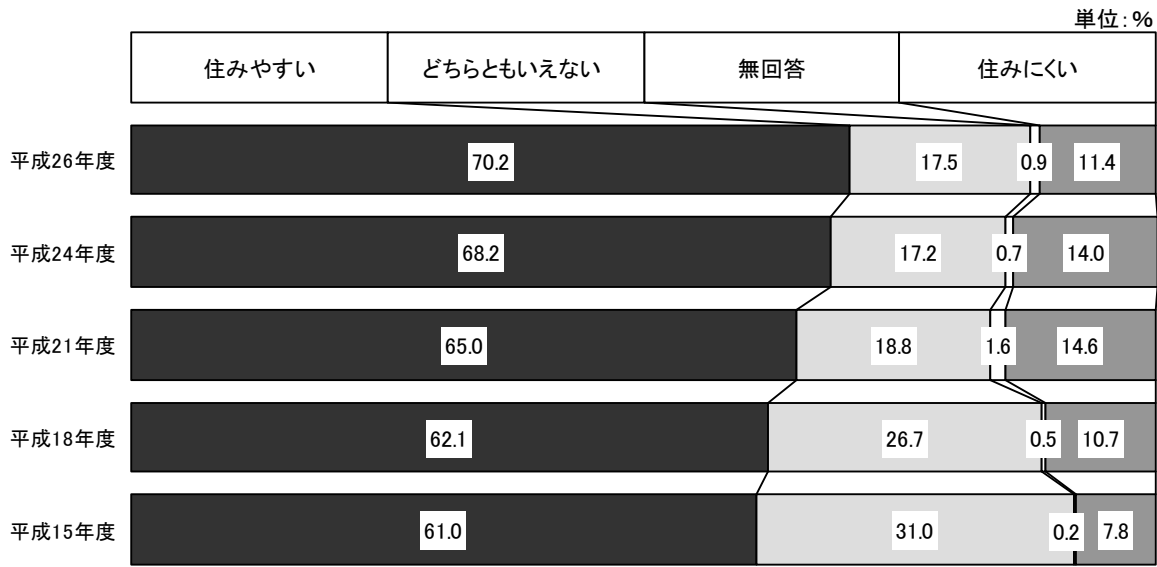
(3) 職業



◇ 調査結果

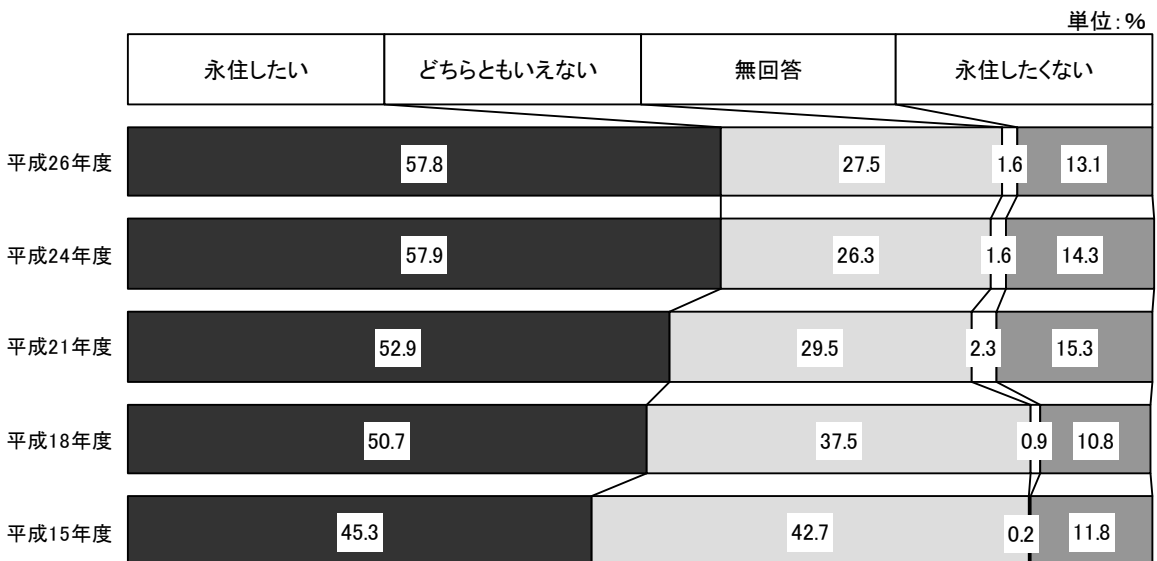
(1) 現在お住まいの地域についてどのようにお考えですか (〇は1つ)。

住みやすさについて経年変化で見ると、「住みやすい」との回答が平成15年度の6割台から漸増しており、平成26年度には7割台に達した。また、平成15年度には3割を超えていた「どちらともいえない」層が今回の調査では前回調査ほぼ変わらない17.5%で、「住みにくい」との回答は前回調査より2.6ポイント減少している。



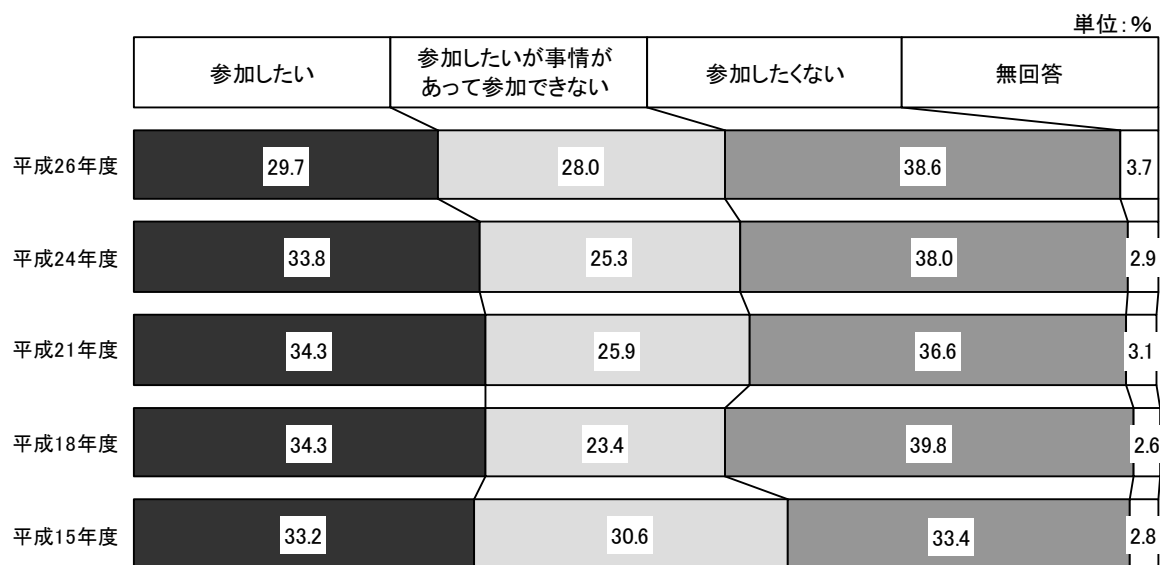
(2) 現在お住まいの地域に永住したいとお考えですか (〇は1つ)。

永住の意向について、経年変化で見ると「永住したい」との回答が平成24年度調査とほぼ同じとなり、4回前の平成15年度調査に比べ12.5ポイントの増加となった。「永住したくない」については、平成21年度調査で増加してからは漸減傾向となっている。



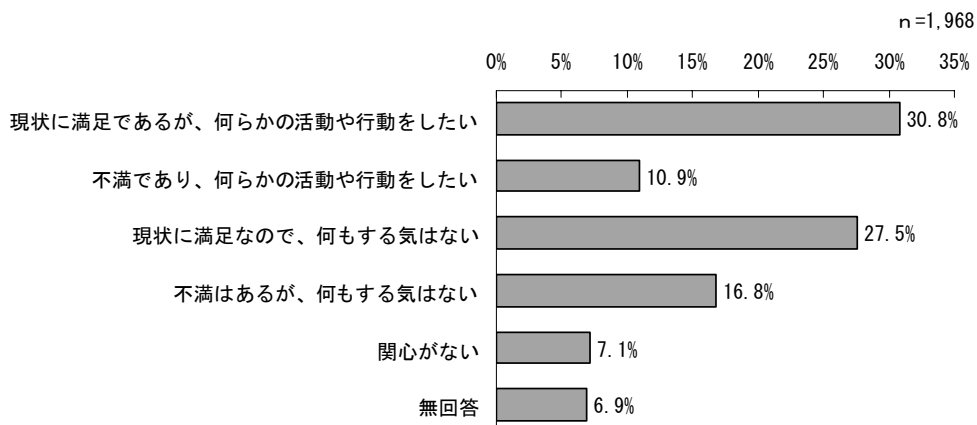
(3) 今後、町内会や自治会などの地域活動やボランティア活動に参加したいと思えますか（〇は1つ）。

地域活動・ボランティア活動の参加意向について経年変化で見ると、平成15年度以降、3割前後の「参加したい」層と、それをやや上回る「参加したくない」層という傾向に大きな変化はみられないが、今回の調査では「参加したい」が3割を切っている。



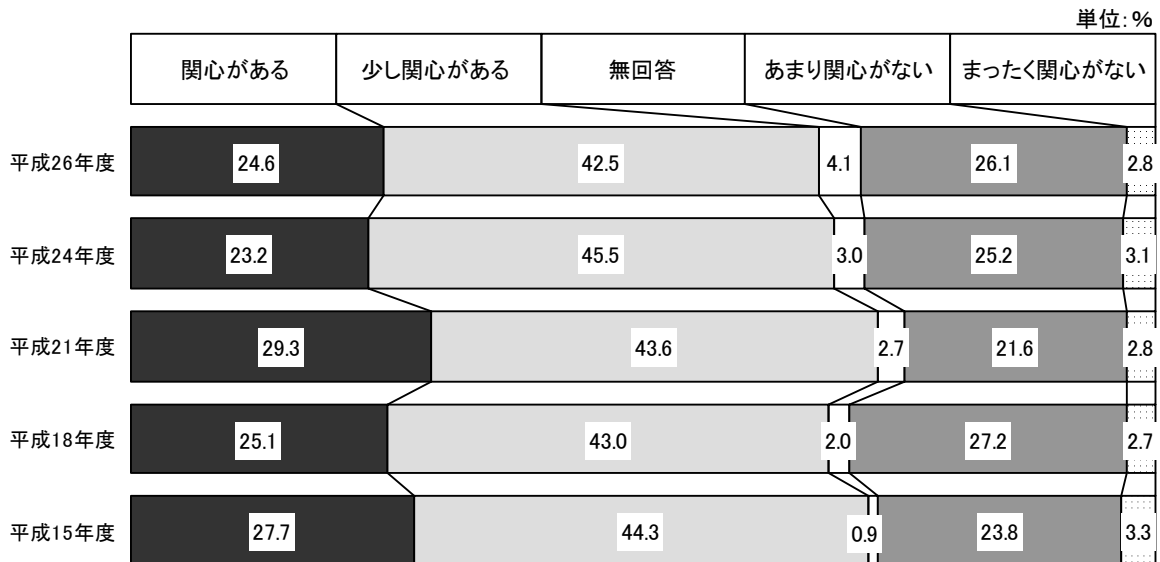
(4) お住まいの地域や柏市を今よりもっと住みよく、暮らしやすくしていくために何かしたいと思っていますか。次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをお選びください（〇は1つだけ）。

市での暮らしの満足度と、そのために何かしたいかについてたずねたところ、「現状に満足であるが、何らかの活動や行動をしたい」と「不満であり、何らかの活動や行動をしたい」を合わせた、現状の満足度を問わず、「何らかの行動をしたい」という人は全体の41.7%である。また「不満であり、何らかの活動や行動をしたい」と「不満ではあるが、何もする気はない」を合わせた、行動するかどうかを問わず、現状に“不満がある”という人は全体の27.7%と3割程度いることが分かる。



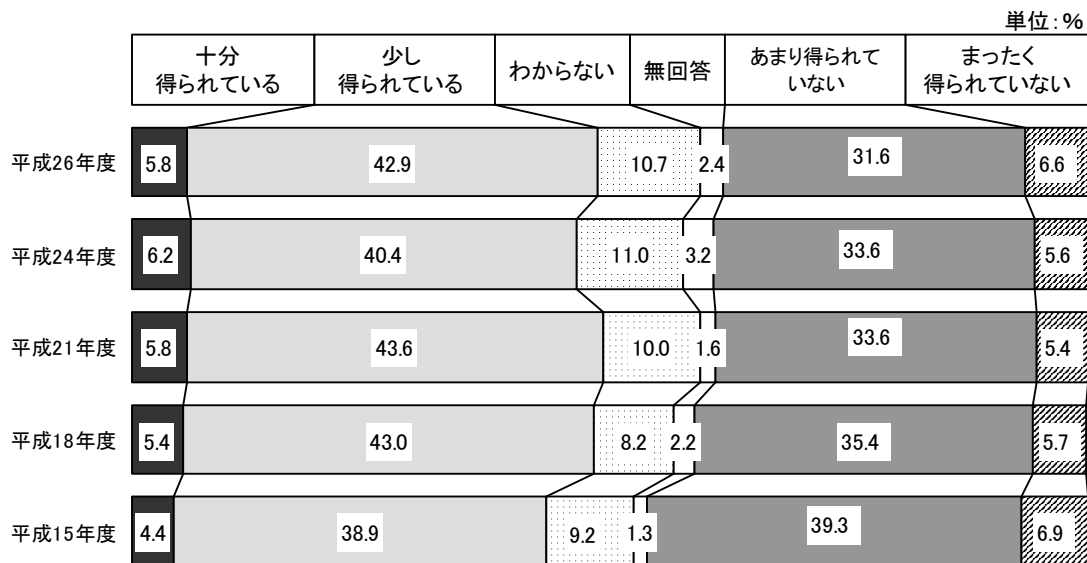
(5) 柏市の市政について、どの程度関心をお持ちですか（〇は1つ）。

柏市の市政についての関心についての経年変化は、調査回ごとにゆれは見られるものの、大きな傾向の変化はなく、6～7割が「関心がある」と回答している。対前回比では「関心がある」が1.4ポイント増加している。



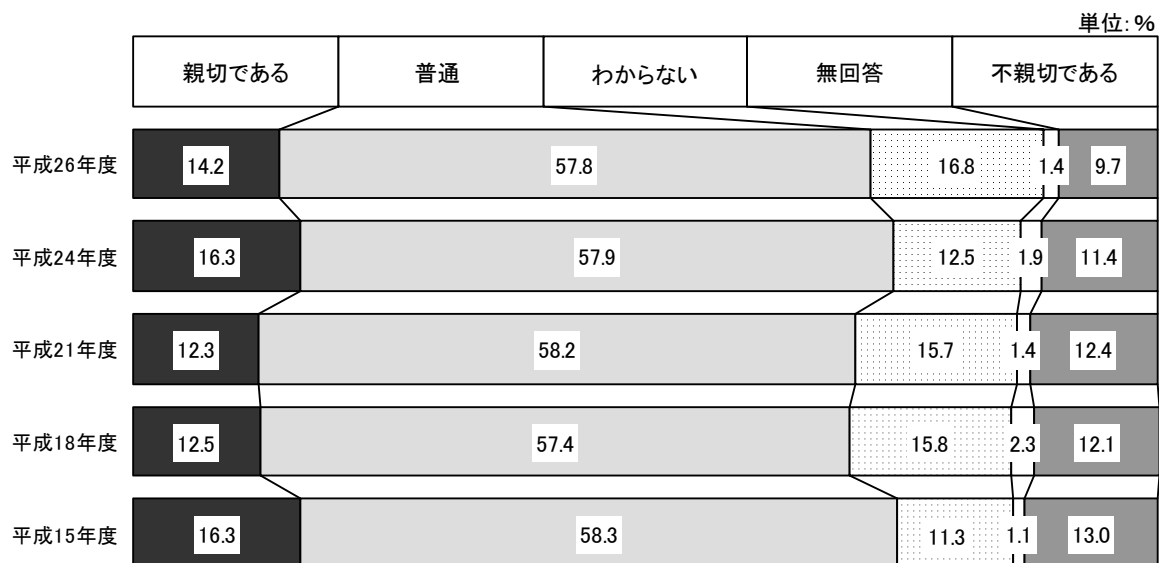
(6) 現在、市政に関する情報を十分得られていると思いますか（〇は1つ）。

市政の情報入手満足度について経年変化で見ると、「十分得られている」と「少し得られている」を合わせた割合は、4割台で推移しており、大きな傾向の変化は見られない。また、「あまり得られていない」は漸減傾向にある。



(7) 柏市の職員について、どのような印象をお持ちですか (〇は1つ)。

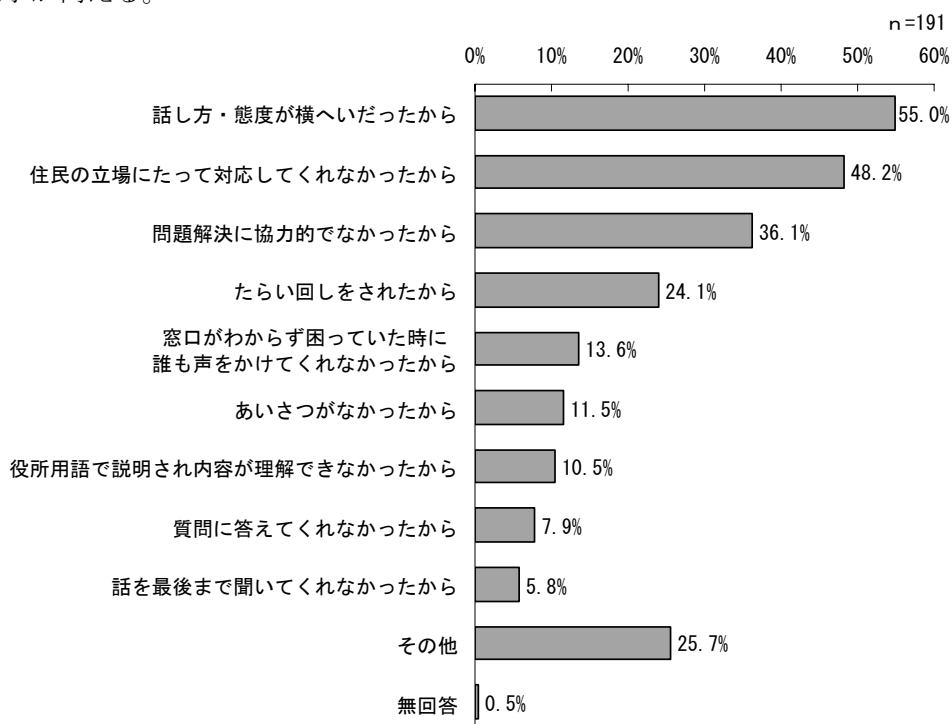
市職員の印象を経年変化で見ると、「親切である」「わからない」「不親切である」が約1割台、「普通」が5割台後半という全体的な傾向については変化はみられない。



((7)で「不親切である」と回答した方におたずねします。)

(7-1) それはどのようなことから感じましたか (〇はいくつでも)。

「不親切である」と感じた理由についてたずねたところ、「話し方・態度が横へいだったから」が55.0%と5割を超えて最も多く、次いで「住民の立場にたって対応してくれなかったから」が48.2%、「問題解決に協力的でなかったから」36.1%などとなっており、適切な対応ができなかったことが原因となっている様子が伺える。



(8) 柏市では、「柏市第四次総合計画後期基本計画（平成 23～27年度）」で分類した6つの施策体系に基づいてさまざまな取り組みを行っています。これら施策について「現在の満足度（満足しているかどうか）」と「今後の重要度（重要と考えているかどうか）」について、おたずねします。

(8-1) あなたが感じている「現在の満足度（満足しているかどうか）」と「今後の重要度（重要と考えているかどうか）」をお聞かせください（〇は、1～5の中から1つずつ）。

※取り組み一覧については本調査報告書 54 ページをご参照下さい。

○ 満足度の高い上位施策

単位：%

取り組み項目一覧		“満足”	“不満”	“重要”	“重要ではない”
順位	1 上水道の整備拡充	42.5	6.8	64.9	1.7
	2 下水道（污水管）の普及促進	39.7	8.9	66.5	1.8
	3 緑や水辺など自然環境の保全	39.1	17.0	80.8	0.6
	4 鉄道やバスなどの公共交通網の整備	33.9	23.9	71.3	2.2
	5 駅前などの市街地整備	30.6	22.3	64.5	3.5

○ 不満の多い上位施策

単位：%

取り組み項目一覧		“満足”	“不満”	“重要”	“重要ではない”
順位	1 自動車・自転車対策	16.1	29.2	66.6	1.9
	2 放射線対策（除染など）	19.7	29.1	79.2	2.5
	3 道路網の整備	22.6	28.6	70.1	2.8
	4 鉄道やバスなどの公共交通網の整備	33.9	23.9	71.3	2.2
	5 交通安全・防犯体制の強化	19.5	23.4	76.7	0.4

○ 重要度の高い上位施策

単位：%

取り組み項目一覧		“満足”	“不満”	“重要”	“重要ではない”
順位	1 医療体制の整備	29.7	20.0	84.2	0.4
	2 大気・水質などの環境対策	26.3	22.2	83.1	0.4
	3 廃棄物の適正処理	28.7	19.0	81.0	0.2
	4 緑や水辺など自然環境の保全	39.1	17.0	80.8	0.6
	5 放射線対策（除染など）	19.7	29.1	79.2	2.5

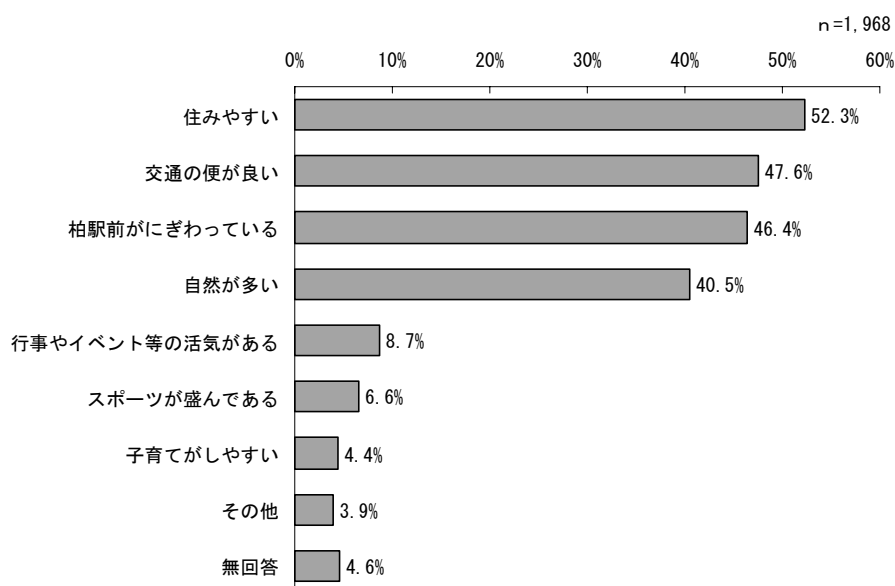
○ 重要度の低い上位施策

単位：%

取り組み項目一覧		“満足”	“不満”	“重要”	“重要ではない”
順位	1 地域の国際化	9.6	10.9	38.0	12.0
	2 男女共同参画社会の確立	9.5	6.9	40.9	5.1
	3 景観の向上	21.2	15.0	54.6	4.6
	4 市民文化活動の活性化	18.4	7.5	47.0	4.5
	5 スポーツの振興	23.7	7.6	50.9	4.1

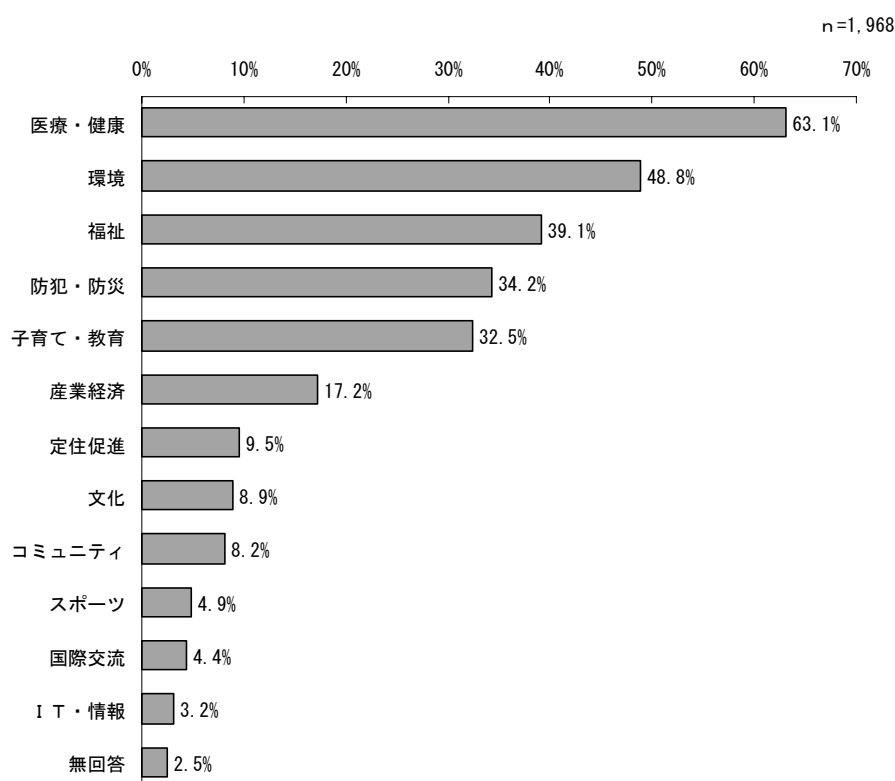
(9) あなたが思う柏市の魅力は何ですか(〇は3つまで)。

柏市の魅力については、「住みやすい」が52.3%と5割を超えて最も多く、次いで「交通の便が良い」が47.6%、「柏駅前がにぎわっている」46.4%、「自然が多い」40.5%と4割となっている。



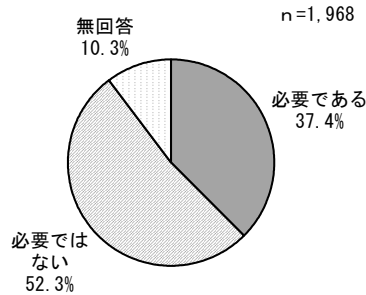
(10) あなたが思うこれからの街づくりで重要と思うことは何ですか(〇は3つまで)。

これからのまちづくりで重要なことについては、「医療・健康」が63.1%と6割を超えて最も多く、次いで「環境」が48.8%、「福祉」39.1%、「防犯・防災」34.2%、「子育て・教育」32.5%となっており、P6の重要度の高い上位施策と相関関係にあることが伺える。



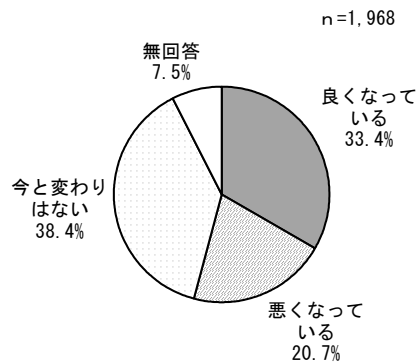
(11) 外国人を誘致する観光や街づくり、イベントは行う必要はありますか（〇は1つ）。

外国人の誘致については、「必要ではない」が52.3%と5割となっている。一方、「必要である」は37.4%となり、「必要ではない」が「必要である」を14.9ポイント上回った。



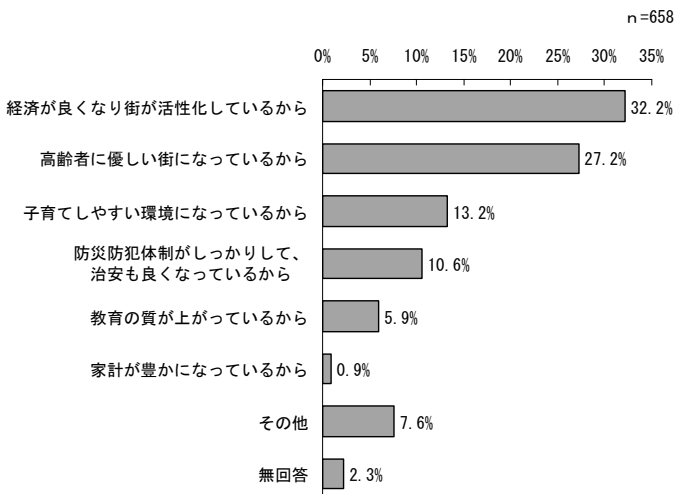
(12) 10年後の柏市はどのようなになっていると想像しますか（〇は1つ）。

10年後の柏市はどのようなになっているかについては、「良くなっている」33.4%が3割を超え、「悪くなっている」20.7%を12.7ポイント上回っている。一方、「今と変わりはない」38.4%が4割弱となっている。



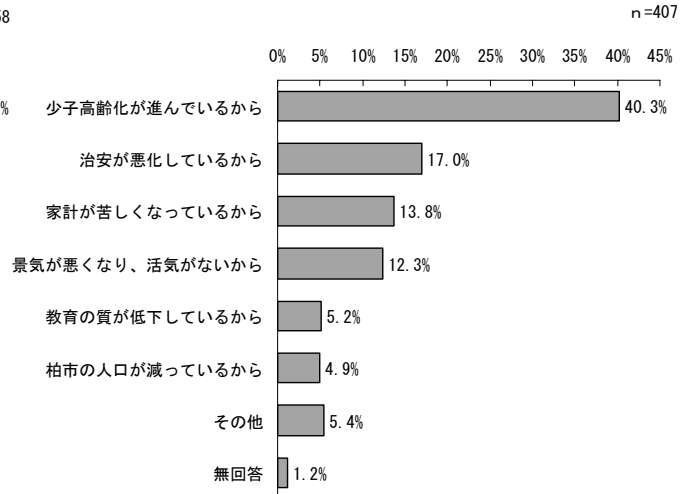
(12-1) 良くなっていると思う理由

「経済が良くなり街が活性化しているから」が3割を超えて最も多くなっている。



(12-1) 悪くなっていると思う理由

「少子高齢化が進んでいるから」が40.3%と4割を超えて最も多くなっている。

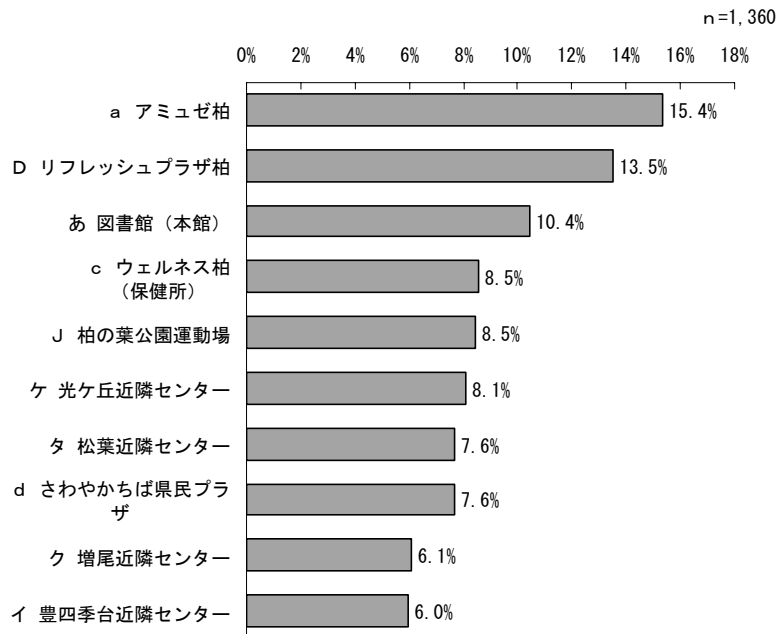


(13) あなたがこの1年間で利用した公共施設を下記の〈施設一覧〉より利用頻度の多いものから3つお選びください(1つでも2つでも可)。

※施設一覧については本調査報告書 90 ページをご参照下さい。

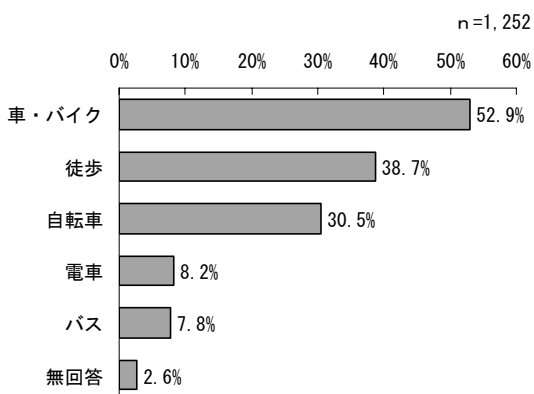
利用頻度の高い公共施設について、「a アミューゼ柏」が15.4%と最も多く、次いで「D リフレッシュプラザ柏」が13.5%、「あ 図書館(本館)」10.4%と、1割を超えている。また「c ウェルネス柏(保健所)」と「J 柏の葉公園運動場」がともに8.5%で4番目に多い。

(上位回答)



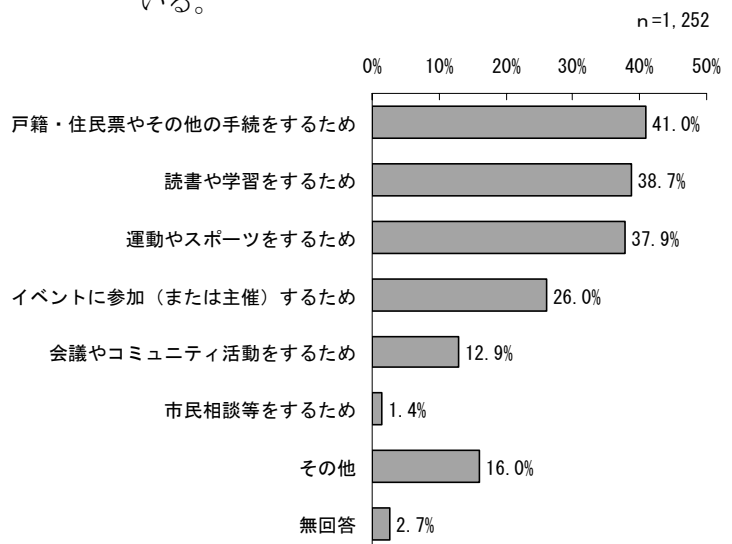
(13-1) どのような交通手段で利用しますか。

「車・バイク」が5割を超えて最も多くなっている。



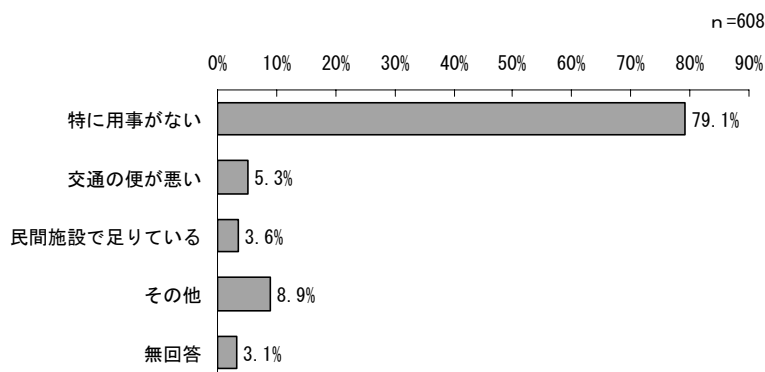
(13-2) どのような目的で利用しますか。

「戸籍・住民票やその他の手続きをするため」「読書や学習をするため」「運動やスポーツをするため」が4割前後と多くなっている。



(14) 公共施設を利用していない理由は何ですか（○は1つ）。

公共施設を利用しない理由について、「特に用事がない」が79.1%と約8割で最も多くなっている。「その他」の主な意見としては、「忙しくて時間がない」「身体または健康上の理由のため」「何ができるのかわからない・情報がない」などの回答があった。



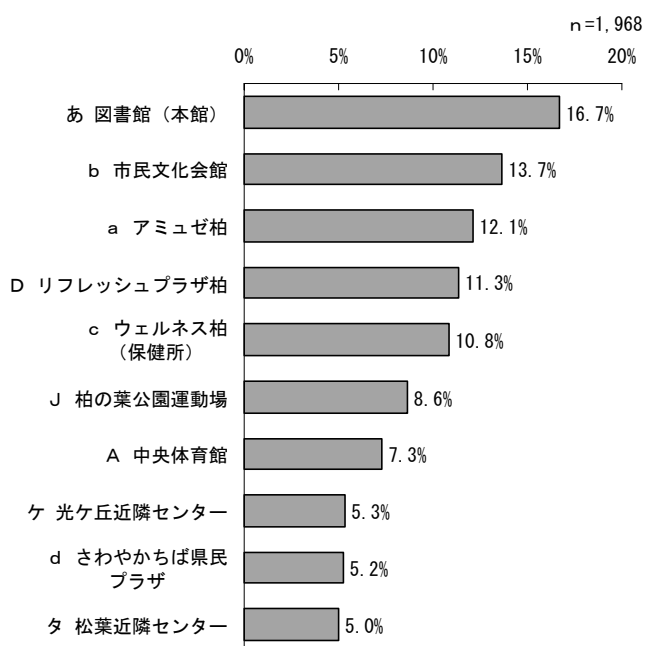
(15) あなたが柏市の公共施設で「必要と思う」ものと、「必要ではないと思う」ものを下記の〈施設一覧〉から上位各3つまでお選びください。

※施設一覧については本調査報告書90ページをご参照下さい。

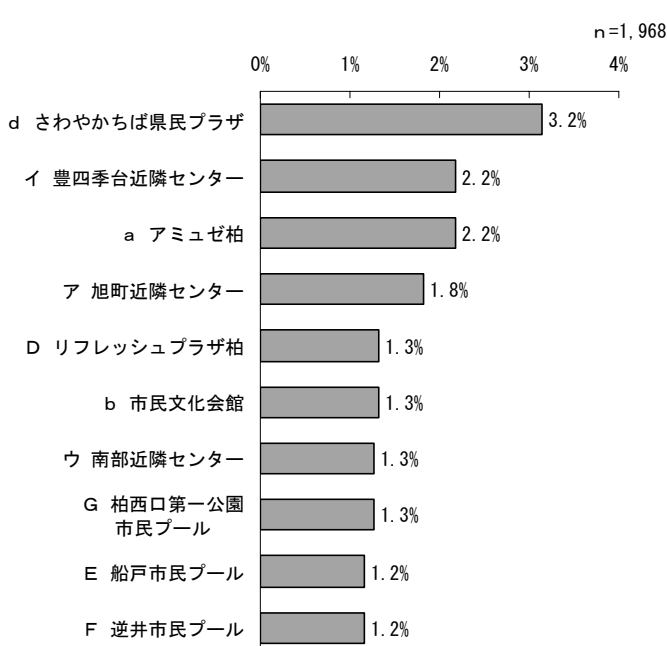
必要度の高い公共施設について、「あ 図書館（本館）」が16.7%と最も多く、次いで「b 市民文化会館」が13.7%、「a アミュゼ柏」12.1%、「D リフレッシュプラザ柏」11.3%、「c ウェルネス柏（保健所）」が10.8%と上位5位までが1割を超えている。

必要度の低い公共施設について、最も多い「d さわやかちば県民プラザ」3.2%でも4%を切っており、市民がそれぞれの公共施設を必要ではないと思っている割合は少ない。

必要度の高い公共施設（上位回答）

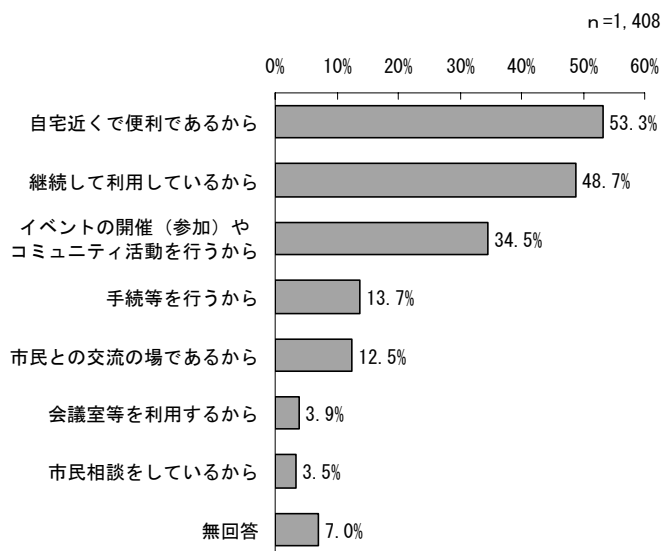


必要度の低い公共施設（上位回答）



(15-1) 「必要である」と思う施設①～③を選択した理由をお聞かせください。

公共施設が必要である理由について、「自宅近くで便利であるから」が53.3%と最も多く、次いで「継続して利用しているから」が48.7%、「イベントの開催（参加）やコミュニティ活動を行うから」34.5%となっている。

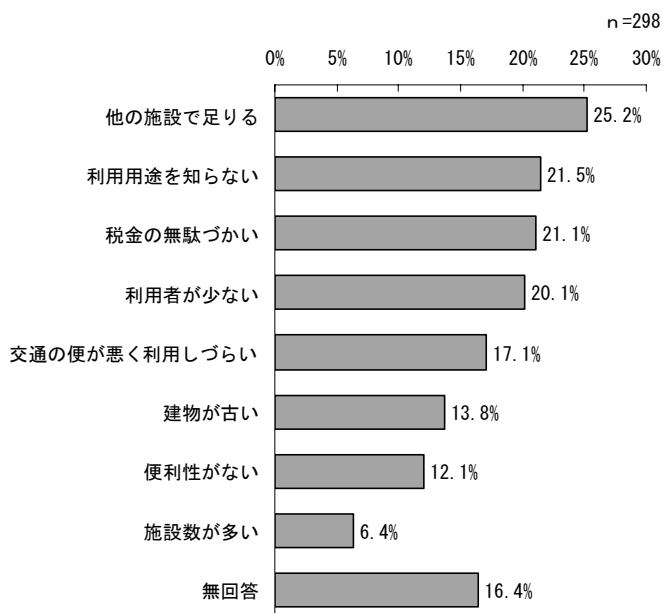


(15-2) 「必要ではないと思う施設」は今後、どうすることが望ましいと思いますか。

公共施設が必要ではない理由について、「他の施設で足りる」が25.2%と最も多く、次いで「利用用途を知らない」が21.5%、「税金の無駄づかい」21.1%、「利用者が少ない」20.1%と2割を超えている。

「必要ではないと思う施設」の今後の処置について、「廃止」が47.3%と最も多く、次いで「統合」が28.2%、「民間委託」21.5%の順に多くなっている。

必要ではない理由



今後の処置

